



校章の由来

「本校の校章は、竹の塚中学校の竹にちなんで考案しました。」

すなわち竹は竹の子から、自分の力でしっかり地面に根をはりながら、親竹を追い越し空高くすくすく伸び、青竹に成長します。このように、生徒ひとりひとりがすくすく成長するよう念願して作られました。

正三角の形をした三つの頂点のところに三つの竹の子があり、各辺のまんなかになかに三つの葉がでています。これは学校で知育・徳育・体育の調和のとれた教育計画を立て、教育目標を達成したいという意志とそのために日々充実した教育活動を行っていくという気力を表したものです。また生徒ひとりひとりに対して自主性、創造性に富み、高い知識“知”と深い思いやりの心“情”を備え、物事を最後までやり通す根性“意”があり、社会の荒波を乗り越えていく立派な社会人に成長するようとの願いが込められています。

10周年記念誌「若竹」より